

ゆうこうこう便り

発行責任
北口ゆうこう後援会
会長 佐々木 武

謹賀新年

今年こそ、素晴らしい一年となりますように...

初心忘れずを基本に

皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えられ、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

今年は、雪が少なくシバレもなく、とても穏やかなお正月でした。

しかし昨年は、格差社会は拡大し、いじめが原因による自殺が社会問題となり、我が子への虐待や殺人事件など、とても暗く悲しい事



北口ゆうこうと語る 「新春の集い」のご案内

とき：1月26日 18時より
ところ：イベントホール思親花
会費：2,000円
主催：北口ゆうこう後援会

会券は、後援会で販売して
います。なお、当日会場でも
お買い求めできます。

【会券のお求め先】

山前内利(土別市東4条9丁目)
23-3805
木内之次(土別市東7条9丁目)
23-2877

件が続いた1年でした。

皆さまにとってはどんな
1年でしたでしょうか。

私にとっては、激動の1年
でした。3月に31年間勤め
た市役所を退職。皆さんの
温かく力強いご支援をいた
だき、市議会議員として第
2の人生をスタートするこ

とができました。

これも皆さまからのおか
げさまのたまものなんだろ
うと感謝しています。

私は「相田みつを」の言

荒井さとし知事誕生にご支援を

北海道の未来を託す知事
選挙は、4月8日投票日で行
われます。

民主党北海道は、かつて北
海道知事室長として活躍し、
北海道一の政策通である、荒
井さとし衆議院議員(60歳)



葉が好きです。その「相田
みつを」の自分を戒め、自
分を見つめ直す謙虚な言葉
をいつも自分に言い聞かせ、
初心を忘れずにガンバって
いきたいと思えます。

今後とも、皆さまのご支
援ご協力を心よりお願い申
上げます。そして、今年
こそ皆さまにとってすばら
しい1年となりますよう、
ご祈念申し上げ、年頭のご
挨拶とさせていただきます。
土別市議会議員 北口雄幸

の推薦を決定しました。

いざなぎ景気を超えたと
言われる経済状況ですが、北
海道ではそのようなことは
全く感じられません。これ
も、国を向いて仕事をしてい
る高橋知事だからかもしれ
ません。

土別における道議候補は
まだですが、一体となった選
挙で、北海道の未来のため、
皆様のご支援を心よりお
願い申し上げます。

平成18年第4回定例議会(11月21日、12月15日)

温暖化対策と子育て支援、天塩岳の環境保全を提言

平成18年第4回定例会は11月21日開会し、会期を12月25日までの25日間とすることを決定。開会に先立ち、田辺子市長から農産物の収穫状況やサフォークめん羊の振興などについての行政報告が行われました。

補正予算を審議可決

今議会に出された補正予算は、ゴミ減量化に伴うイونت用の食器の購入費として2百30万円、福祉灯油支給費として百72万2千円、年末年始の大売り出し支援事業として2百万円などを計上し原案どおり可決しました。

この中で、バス事業の会計年度が9月であり、18年度の支援額が確定したことから、地域交通対策事業費としての生活路線バス等運

行委託料(武徳線・中多寄線など)を6百49万2千円減額し、市内バスや準生活路線バスへの補助金として6百70万円の増額を予算化しました。

バス検討委員会の設置を

バス事業については、市長と語る会でも多くの意見が出されていることから、もつと多くの方々が利用しやすい運行路線となるよう、バス運行に関する検討委員会の設置を要望し、市長から設置する旨の回答が示されました。

決算審査特別委を設置

合併後の平成17年9月から18年3月までの一般会計、特別会計を審査する決算審査特別委員会を設置し、神田壽昭委員長、粥川章副委

員長をそれぞれ選出しました。

決算審査特別委員会は、11月28日から30日まで3日間の日程で行われ、7人が総括質問を行いました。

AEDの計画配置約束

北口市議は歓別審議で、自動体外式除細動器(AED)の設置状況について質問、市からは計画的な配置の回答を引き出しました。主なやり取りは次のとおりです。

問 AEDは現在、土別市で所有する3台の救急車のうち1台しか配備されていない。早急に他の2台についても配備すべきではないか。



計画的な配置が急がれるAED

また、救急車以外では土別高校、土別商業高校、道北自動車学校、トヨタ試験場、ボヌール土別、そして市の関連では市立病院、総合福祉センターと土別診療所に配置されているが、合宿者や中学生の部活のためにも、計画的に配置すべきでは

答 救急車については、新年度でAEDを配備したい。また、学校やスポーツ施設については、計画的に配置したい。

一般質問では16人登壇

一般質問は、12月12日から14日の3日間の日程で行われ、22人の議員のうち、北口市議を含む過去最多の16人が登壇しました。

北口市議は、地球温暖化防止対策について、子育て対策について、急増する自殺防止対策について、天塩岳道立自然公園の環境保全について、の4項目について質問しました。

一般質問の内容と回答に

についての詳細は次のとおりです。

地球温暖化対策の推進は

問 京都議定書の発行により、地球温暖化対策が義務付けられた。温室効果ガス削減に関する実行計画の策定期間および削減方法と目標は。

答 実行計画の策定期間は、来年3月を予定しており、温室効果ガスの削減目標は6%を想定している。

バイオ燃料の調査研究を

問 脱炭素社会の実現に向けては、バイオエタノールを混合したガソリンの普及が急務だ。十勝地方では、規格外小麦やビートを原料にしたバイオエタノールの実証工場の建設が具体化しており、名寄では研究会が発足した。土別でもトヨタ自動車の試験場や日甜工場があり、農業振興や雇用創出など、地域活性化のためにも、

バイオエタノールの調査研究を進めるべきでは。

問 バイオエタノールの普及には、多額の工場建設費の捻出や価格の問題、原料確保など、課題も多い。これらは、国家的戦略として取り組む課題なので、調査研究の組織を立ち上げることは難しいと考える。

バイオマスで燃料節約を

問 木質バイオマス燃料に転換した下川町の五味温泉は、重油価格の高騰により年間370万円の経費を節約できた。林産業の振興の立場からも、これからの施設については木質バイオ燃料の機器を採用しては。

答 公共施設の暖房等をバイオ燃料用に転換することとは施設設置費が高価であるため、現時点での導入は困難だ。しかし、新エネルギーの導入に向けた可能性については調査研究する。

子育て支援を政策の柱に

問 子育てを政策の主要な柱とし、各職場で子育て支援がどのようにできるかを議論すべきでは。

答 次世代育成支援行動推進計画策定時に設置したワーキングチームに、現在子育て中の職員を加えて再編成して議論していきたい。

農村地区補助率アップを

問 農村地区の親から、防犯灯をふやしてほしいとの要望が出されている。

農村地区は、面積が広く戸数が少ないため、世帯当たりの負担が多い。農村地区の負担軽減のため、現行2分の1の補助率を3分の2に引き上げると市の負担は10万円程度の負担増となる。農村地区の補助率を引き上げて防犯灯を増やしては。

答 朝日町との合併による電灯料の補助基準額の調整が先決で、農村地区の

見直しについては朝日地区との統一後に設置状況を再度調査把握し、検討したい。

自殺防止に総合窓口を

問 8年連続で国内の自殺者が3万人を越えている。自殺を個人の問題とせず社会的取り組みとするため、自殺対策基本法が制定され、国や地方自治体の責任が求められた。自殺者や家族に対する総合的な窓口設置と具体的支援策は。

答 旧朝日を含めた本市での自殺者数は、14年度からの3年間で26名となっており、はつきりとした傾向は把握できていないが、健康の問題が多く、経済や家庭問題が原因と思われる。市としては、保健福祉センターが心の相談窓口となり、名寄保健所とも連携して対応したい。また、自殺未遂者や自殺者の家族に対する支援についても、相談があればプライバ

シーに配慮し対応する。

スノーモビルの規制を

問 天塩岳には、希少動物であるナキウサギが生息しており、旧朝日町の力ントリーサインにも使われている。そのナキウサギを国の天然記念物に指定しようとする動きがあり、北海道が関係市町に調査したが、どのような回答をしたのか。また、ナキウサギを守り、環境保全のためにも、スノーモビルの乗り入れ規制を道に求めているがどうか。

答 ナキウサギは、天塩岳及び丸山付近で多くの登山者に確認されている。今回の道の調査では、「種の保存」を求め、関係市町村と連携して指定に向けた取り組みをしたいと回答した。

また、天塩岳周辺はスノーモビルの規制がされていないため、今までも乗り入れられている。ナキウサギの生息環境や高山植物への影響も予想されるので、関係自治体とも連携して、規制地域となるよう要請する。



天然記念物に指定され、保護が求められる天塩岳の「ナキウサギ」

ゆうこう活動日誌

10月

1日消費生活展、
 八九振会例会、2日民主党
 士別ブロック支部常任幹事
 会、3日中西家葬儀、いつ
 ぱち会、5日清水家葬儀、
 市民スポーツの集い、6日
 北條家葬儀、6日ライオン
 ズクラブ基金造成パーティ、
 7日さつばる市土別ふるさ
 と会(札幌)、8日大野家結
 婚式(旭川)、10日林活議員
 連盟記念植樹(岩尾内湖)



写真、林活記念植樹(岩尾内湖)

11日土別消防協
 定期総会、14日創成会館清
 掃、15日土別歩こう会例会、
 16日、21日総務文教常任
 委員会行政調査、22日旭川

11月

3日愛成会まつ
 り、4日本田家葬儀、5日
 あさひ小規模作業所感謝祭
 り、写真、6日柴田家葬



写真、奥野会長と記念撮影

市長選挙告示、27日渡辺家
 通夜、29日亀井家通夜、30
 日人間ドック、31日自治労
 議員全国学習会(東京)、
 9日市長と語る会(上土別、
 南地区)、10日技能功労受賞
 祝賀会、12日佐々木秀典さ
 んを囲む会、14日いのくら
 要求打ち合わせ、15日土別
 高退連定期総会、17日議会
 運営委員会、市民クラブ勉
 強会、18日道北林活議員連

盟研究会(旭川)、21日、12
 月15日第4回定例会開会、
 23日反核幌延集会、24日ハ
 イオエタノール講演会、富
 長氏市政功労章授章を祝う
 会、25日寺子屋天塩川塾、
 26日八井家葬儀、しへつま
 るかじりフェア、27日いの
 ちと暮らしを守る市民会議、
 28日、30日決算審査特別
 委員会、30日自治会役員会

12月

1日議会運営委
 員会、土別高校第27期忘年
 会、サフォークニットフェ
 ア、3日、2日自治労上川
 地本定期大会、4日トレッ
 キングクラブ納会、6日小
 川勝也参議院議員挨拶同行、



西川氏、小沢代表、佐々木代議士

西川旭川市長誕生！ご支援に感謝

10月29日に行われた旭

市職労クリスマスパーティ、
 7日市民クラブ勉強会、8
 日北口ゆうこう後援会役員
 会、佐々木隆博士別後援会
 拡大会長幹事長会議、9日
 山口家葬儀、10日土別山岳
 会納会、11日議会運営委員
 会、いのくら要求打ち合わ
 せ、12日一般質問、13日藤
 本家通夜、15日第4回定例
 会閉会、林野労組クリスマ
 スパーティ、16日、17日冬
 の地場産フェアに出店(旭
 川)、20日神田家葬儀、22日
 下道家葬儀、23日民主党北
 海道臨時大会(札幌)、創成
 自治会監査、24日民主党6
 区常任幹事会(旭川)、25日

川市長選挙で、見事西川新市
 長が誕生しました。
 この間におけるの皆さん
 からのご支援に心から感謝
 申し上げます。
 また、当選後も「よかった
 ね」などの声をかけていただ
 き、とても嬉しく思いまし
 た。この勢いを今年の知事・
 道議選につなげていかなけ
 ればなりません。

【ひとりごと】

先日、議会広報の表紙の
 写真を撮影するため、朝日
 町のジャンプ大会に行つて
 きた。ジャンプは、テレ
 ビではよく見ていたが、間
 近で見るとは初めてだ。地
 元の菅原議員に案内され、
 踏み切り台付近で見たのだ
 が、その迫力はすごい。風
 を切る音も力強い。いま
 で、地元でありながら見な
 かったことに反省した。も
 っと、多くの方々に見ても
 らいたいと感じたものだ。
 (ゆうこう)



(ゆうこう)